

令和3年度笠間市人権教育講演会

日時:11月21日(日) 午後1時30分より 場所:笠間公民館大ホール

突然の事故により、頸髄を損傷し、車いす生活を余儀なくされた講師のお二人が車いすラグビーに出会い、パラリンピックの日本代表までになった経緯と経験を、実演と映像を交えながら、対談形式で講演します。

また、講演の前には、笠間市人権作文代表者の発表も行われます。



《演題》

パラリンピックを通して「スポーツがくれたおくりもの」

【日時】11月21日(日) 12時30分開場 13時30分開演

【会場】笠間公民館 大ホール(笠間市石井2068-1)

YouTube Liveでの参加も可能

【講師】三阪 洋行(みさか ひろゆき)

※日本パラリンピック委員会アスリート委員会委員長

庄子 健(しょうじ たけし)

※リオパラリンピック車いすラグビー銅メダリスト

【総合司会】石森 礼子(いしもり れいこ) ※フリーアナウンサー

【参加費】無料

【申込方法】いばらき電子申請・届出サービス、はがき(笠間市生涯学習課宛)

電話(生涯学習課 0296-77-1101), FAX(0296-71-3220)

※はがき, FAXでのお申込みの際は, お名前, ご住所, 連絡先, メールアドレスをご記入ください。

※お申込み後, メールにて, YouTube Liveのアクセス用のURL, QRコード情報をお知らせします。

【申込期限】11月15日(月)

この件に関するお問い合わせ

笠間市役所 生涯学習課 担当:掛札

電話番号:0296-77-1101(内線385) ファックス番号:0296-71-3220 e-mail:gakushu@city.kasama.lg.jp

講師プロフィール



三阪 洋行 氏

大阪府生まれ。高校生の時にラグビー練習中の事故により頸髄を損傷、入院中に、車いすラグビーと出会い、ニュージーランドへの単身留学などを経て、4年後には日本代表に最年少で選出される。

アテネ、北京、ロンドンと3大会連続でパラリンピックへ出場、ロンドン大会では、副主将を務め、4位入賞という好成績を収める。

引退後は日本代表のアシスタントコーチを務め、2016年リオデジャネイロパラリンピックでは日本初となる銅メダル獲得に貢献する。

2018年世界選手権にアシスタントコーチとして参加し、金メダル獲得に貢献する。

現在、一般社団法人パラリンピアンズ協会理事、日本パラリンピック委員会アスリート委員会委員長。

著書「壁を越える～車いすのラグーマンパラリンピックへの挑戦～」(山川出版社)



庄子 健 氏

宮城県生まれ、21歳の時に仕事中の転落事故により頸髄を損傷、入院中に、車いすラグビーの激しさに魅了され競技に打ち込む。

2010年に日本代表に選出され、その後、2012年のロンドン大会、2016年のリオデジャネイロ大会と2大会連続でパラリンピックへ出場。

2016年リオデジャネイロパラリンピックでは、日本初となる銅メダル獲得に貢献する。

現在は、経験を生かし、障がいがある方への認識・理解を促進する活動にも取り組んでいる。